

第3回 認知症疾患医療センター 地域連携協議会を開催いたしました。

2017.03.06

平成29年3月6日（月）午後6時より、当院本館6階特別会議室において、「平成28年度第3回東京医科大学病院認知症疾患医療センター地域連携協議会」を開催しました。当該協議会は、平成27年9月に当院が「認知症疾患医療センター」として認可されたのを機に、医師会、地域包括支援センター、保健所などとの連携を緊密にし、地域における認知症診療の医療支援体制を構築していくことを目的に発足し、今回で5回目の開催となります。

当日は、「認知症疾患医療センター」の実績報告、現況報告に続き、羽生センター長（高齢診療科主任教授）より「改正道路交通法」についてのミニレクチャーをいただいた後、運転免許証に関する事例の提示があり、検討がなされました。出席者からはミニレクチャーに対する質問をはじめ活発な意見交換もあり、意義のある協議会となりました。

会議次第

- 挨拶
東京医科大学病院地域連携型認知症疾患医療センター長
羽生春夫（高齢診療科主任教授）
- 東京医科大学病院地域連携型認知症疾患医療センター実績報告
- ミニレクチャーと事例
「高齢者の運転免許更新について」 高齢診療科 主任教授 羽生春夫
・ 事例検討
- 関係機関との意見交換
・ 事前質問
・ ミニレクチャーに対する感想や質問
・ 共有したいこと 等

以上

東京医科大学病院 認知症疾患医療センター



協議会全体風景